

# 希望の丘

発行：加戸・公園台地区まちづくり協議会

## 24年 地域みなさまのご参加 ご支援にお礼申し上げます

2024年は大地震での幕開けとなり、あらためて自然災害に対する備えと認識再確認の大切さを痛感した年でした。特に地域の安全安心を根幹にまちづくりをすすめるまちづくり協議会においては喫緊の最重要課題であり、どのまち協も行政と連携しながら早々に様々な形態の防災活動に取り組みました。当まち協でも例年以上に役員・部会員に加え災害時に地域で主体となって対応することとなる区長をはじめ民生・児童委員、福祉委員の方々とともに防災・減災について学習・研修を行いました。

このような中、まち協活動は地域皆さまのご理解・ご協力をいただき各事業とも予想以上の賑わい活気の中で実施することができました。

2025年は平穏な年でありますように。まち協も役員・部会員一丸となって住みよいまちづくりに努めます。よろしくお願いいたします。

～ 加戸・公園台地区まちづくり協議会 役員・部会員一同 ～

震度7を体感 あべのタスカルにて

Seismic Intensity  
震度7





# 防災・減災は日ごろの備えから



能登半島地震から一年余が経ちましたが、「災害は忘れたころにやってくる」私たちに警鐘が鳴らされた思いです。災害をなくすことはできませんが、災害時における正しい知識をもつことで機敏に対応することや少しでも災害を減少させることはできます。まち協ではあらためて日頃からの災害・減災への備えについて学ぶ取組みを進めました。

7月  
25日

## 防災 ガイドブック講習

市から全戸に配布された「防災ガイドブック」の内容説明や疑問点などについて、区長、民生・児童委員、福祉委員、まち協部会員が市の危機管理対策課の方から講習を受けました。

いざという時、地域防災の柱となるそれぞれが果たすべき役割や手順はどうなっているのか。参加者は熱心に説明を受けていました。



ガイドブックを手に市の担当者の内容説明に聴き入る参加者のみなさん



次から次の難題・課題を協議しテキパキ処理

11月  
10日

## HUG 研修

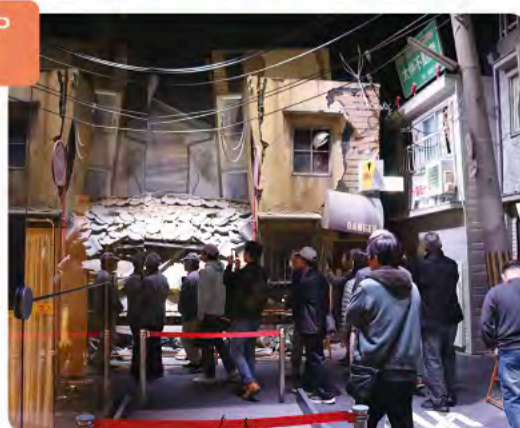
当まち協の役員・部会員及び区長を対象とした避難所運営演習「HUG 研修」は今回で3回目となりました。

一年で多くの地区役員やまち協部会員が入れ替わる状況の中、これまでに参加された皆さんから「このような研修は毎年実施することが必要」との意見をふまえて実施しています。

実践さながらの課題や問題点が浮き彫りとなることも多く、またいつ何時見舞われるかわからない災害対応の想定も無数にあり、毎回異なる内容の研修となっています。



各班からの避難所開設・運営の検討内容発表



災害時における様々な初期対応や避難方法などを体験

12月  
1日

## 視察・体験研修

「災害は必ずやってくる、“地震発生”“火災発生”“津波発生”助かる力を学ぼう」ということで、視察・体験の研修を実施しました。

今回訪れたのは、大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」で、加戸地区区長会・まち協部会員等との合同研修となりました。

研修では、地震発生後から避難するまでの間取るべき行動や初期消火・煙中避難・津波避難・余震対策を学んだほか起震装置と映像による“震度7”等の体験をしたほか多くの災害発生時の対応策や備えについて学びました。

能登半島地震の記憶も冷めやらぬうちの体験研修で参加者には有意義なものになったと思います。



# 安心な地域目指して 声掛け啓発活動



7月~12月

## あいさつの声掛け



児童・生徒へのあいさつ運動は、各地域で各関係団体のみなさんが取り組んでいます。当まち協でも地域の「加戸駐在所ふれあい連絡協議会」の方々と連携して、加戸小学校児童への朝のあいさつ声掛け活動に取り組んでいます。

先にあいさつをしてくれる子、元気な声が返ってくる子、笑顔で応えてくれる子、こちら早朝から気分が晴れ晴れします。

先にあいさつをしてくれる子、元気な声が返ってくる子、笑顔で応えてくれる子、こちら早朝から気分が晴れ晴れします。



サプライズ！一年生も元気に加勢



7月  
27日

8月  
3日

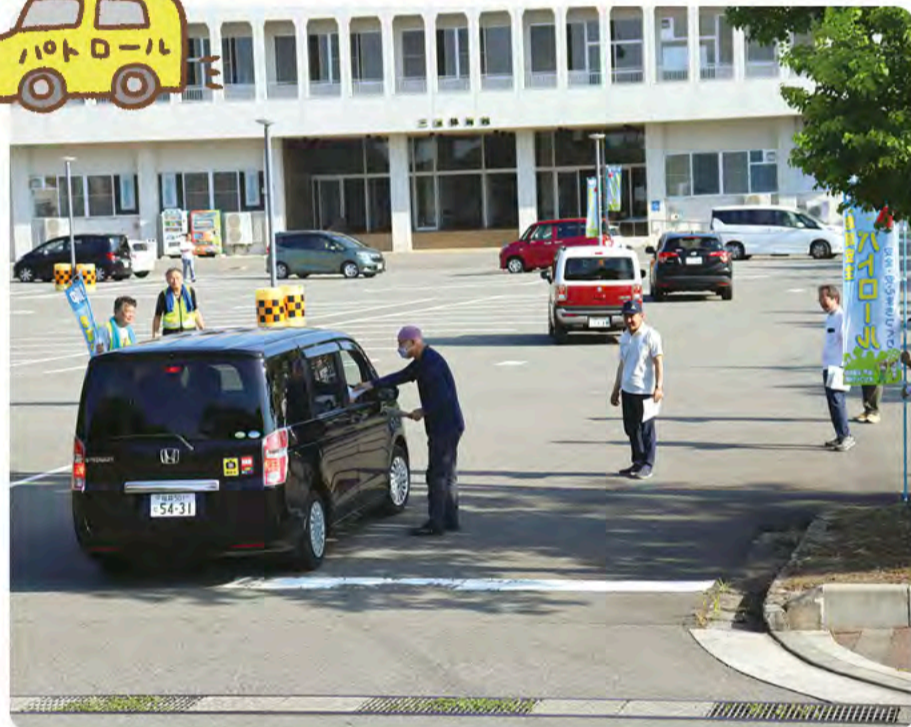
## 車上ねらいにご用心



自動車等の車内から金品を盗む車上ねらいを未然に防止するため、坂井西警察署の協力のもと注意喚起の啓発ビラをドライバーに手渡し配布しました。

運動公園や市体育館がある加戸・公園台地区のまち協として学童野球・バレーボール大会が開催される時期に合わせ毎年実施しています。

油断大敵、ドライバー一人ひとりに呼びかけを行いました。



## 交流と敬寿のお祝い



10月  
20日



すこやか加戸のつどい

10月  
13日



公園台地区敬老会

長年にわたり郷土の繁栄と活力ある地域社会の創造にご尽力いただいた高齢者の皆様に敬意を表するとともに、健やかなる長寿をお祝いするため、加戸地区・公園台地区それぞれにおいて敬老会を開催しました。

地区区長会が中心となり、民生・児童委員や福祉委員の皆さんの協力のもと開催していますが、当まち協も運営や経費の面で支援しています。知り合い・友人等が一堂に会し交流を深めることができるとあってコロナ禍以前にも増して参加者が多かったようでした。



11月  
17日

# 加戸・公園台まつり

2024



年々賑やかさを増してきている当まち協一番の肝入り事業「加戸・公園台まつり」ですが、今回は国政選挙の影響で例年より遅めの開催となりました。時期的に天候が気になりましたが、幸運にも開催時間中は雨模様の心配もなく併せて最高の人出で各コーナーも「完売」状態となり役員・部会員関係者一同満足の日でした。来場された方も同様だったと願っています。



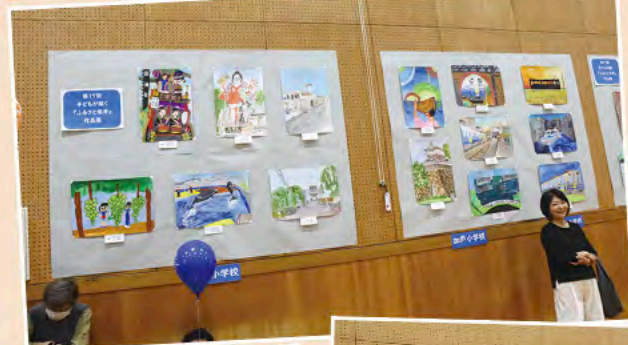
## 縁日&模擬店



## 体験コーナー



## 展示コーナー



## アトラクション



## ゲーム



## 笹飾り



加戸地区区長会  
「すいか&コーン大盤振る舞い」

## おり姫とひこ星を結ぶスクラッチアートの天の川



## 2024 七夕子ども縁日

7月  
6日

七夕は年に一度「おり姫」と「ひこ星」が天の川で会うことが許された日です。そして機織りや裁縫が上手なおり姫にあやかり文字や習い事の上達、いろいろな願いごとを五色の短冊に書き笹竹につるし天の神様に捧げます。まち協では、古く奈良時代の昔に生まれ独自の文化と融合しながら現代まで引き継がれている日本古来の伝統行事を大切にしています。



作成中「五色の短冊・星座ランタン・スクラッチ星」



今年も  
魅せました

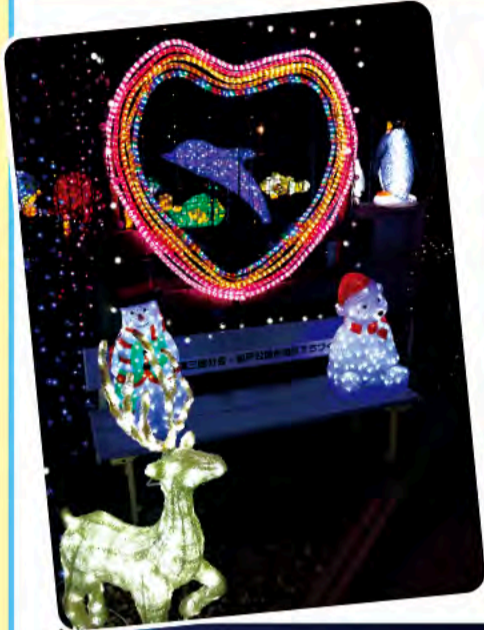
# 彩ショー

2024



## 冬の夜に鮮やかナイトアクアリウムです

12月~1月



セッティングは雨風にも耐えられるよう頑丈に



点灯式 無事に全点灯



### 「ウェル カニ」

今年の“イルミ de 夜の水族館” 如何でしたでしょうか？ 諸般の事情で準備が遅れ心配しましたが、どうにか間に合いました。

毎年設置位置を変えては臨んでいるところですが、今年の壁面イルミにはカニをデザインしました。8本足のタラバではなく10本足のズワイです。

準備中から「ごくろうさん 必ず観に来るよ」のうれしい声も多数いただきありがとうございました。

1月いっぱい点灯予定です



## 色とりどりのフラワーショーです



満開の花壇 何の花？



日日草・百日草・ペンタス・フルーサルビア  
観賞用トウガラシです

何の花？



シャクヤクです

5月  
29日



花壇に植栽する花苗の一部を加戸小学校の一年生にプレゼントしました。大切に育てていただき、きれいに咲きました。ありがとう！！

今年は昨年以上の猛暑と少雨でキレイに咲いてくれるか大変心配しました。花壇の方はできるだけ暑さに強い品種を選択したのが功を奏し、うまく咲きそろいました。

一方、発芽率が悪い遅植え変わり咲ひまわりは予想通り水不足で発育不良となり少々残念な結果となりました。

しかしながら、今年も多くの人に鑑賞していただき、お褒めのお言葉をいただきありがとうございました。

PS 市の花壇コンクールでは今年も最高賞を頂きました。

色は違えど  
みんなヒマワリです



# 体験しながら食育を学ぶ



医食同源

日ごろの食生活に注意することは、病気を予防し健康を維持することと同じ。様々な経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する。

食育

この2つには相通じるものがあると思います。当まち協では、地域住民の健康増進と良好な生活環境の向上も活動方針の一つに掲げ、種々の活動特に食育(体験)に傾注し取り組んでいます。

8月  
24日

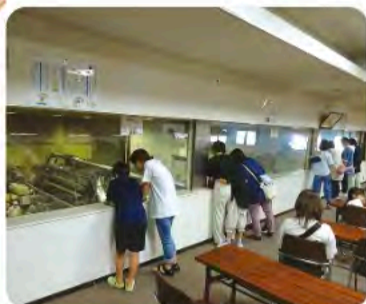
## かまぼこ づくり体験

意外と難しいかまぼこ作りですが、昨年に続いて体験教室を開催しました。

参加者は初めにガラス越しに工場での製造工程を見学し、その後体験室で職員さんからお手本を見せていただき板かまぼこと蒲の穂(ちくわ)づくりの実践に挑みました。

板かまぼこは10人10様の個性ある成型となっていました。

作品は、蒸し(焼き)上がり後、家にお持ち帰りとなりました。



9月  
8日

## ぶどう狩り体験

たわわに実った数ある中、これかと思ったものをハサミで切って緊張の袋あけ、そしてその場でいただく、ぶどう狩りの醍醐味です。

最近は様々な色・形・大きさ・味のぶどうを目にします。日々産地毎に品種改良が進み目移りします。

種類の違ったぶどうを味わい、それぞれの特徴を学習していただきたいです。



12月  
6日

## 越前カンタケ栽培体験

越前カンタケ栽培体験は、誰でも簡単に手軽にできる講習として人気があります。常連として毎年楽しみに待っている人も多く聞いています。今年も冬到来、越前カンタケの時期となりました。

多くの参加者は配布した材料を手慣れた作法で早々にセッティングし始めます。水管理を怠らなければ20日もするとほぼ間違いなく発生します。

カンタケ以外をとのご意見もありますが、福井県特産で県の支援を受けている越前カンタケ栽培体験です。これからもよろしくお願いします。



菌床を鹿沼土で埋め水管理するだけで失敗なし  
20~30日もするとこんなになります





加戸幼保園



「比較的作り易い農作物として重宝なさつまいも」ということで、まち協ふれあい農園で初めて作付けしてみました。

いざ掘ってみると、記録的な猛暑と日照りだったにもかかわらず立派に成長していました。

いつものことながら参加した加戸幼保園、三国松涛こども園の園児たちは我先にと喜色満面で掘り起こしていました。収穫物は、追熟後各園に配達しました。味のほどはどうだったでしょうか。

三国松涛こども園



## 12月23日 そば打ち体験



「加戸子ども教室」で恒例となっている終業式後のそば打ち体験教室に、当まち協からもこれまた恒例のベテラン支援員を派遣して臨みました。

今回参加の児童には二人一組で 250g のそばを打ってもらいました。中には経験者らしくテキパキ上手に打つ子もいました。全体的にも例年より良い出来栄であったと思いました。指導の賜物とも言えますが…

あとは、完食して終了しました。



# 子ども節分会 2025



日時/場所

2月2日(日) 開場 9:30~ 加戸・公園台コミュニティセンター

内容

- ★鬼缶バッジを作ろう! (なくなり次第終了)
- ★ジャンボ恵方巻きづくり (定員 50人) ※低学年以下は保護者とお願いします。申込は加戸・公園台コミセンまで ☎(82-0356)
- ★福豆菓子まき (参加自由)



●鬼缶バッジ作り 9:30~ ●ジャンボ恵方巻きづくり 10:00~ ●福豆菓子まき 11:30~

## 加戸、公園台地区の人口

人口総数 4,669人 (単位 人)

	男		女		計	
	R6.12.1人口	R6.5.1増減	R6.12.1人口	R6.5.1増減	R6.12.1人口	R6.5.1増減
加戸	1,131	-4	1,254	-1	2,385	-5
公園台	1,126	-6	1,158	-3	2,284	-9
計	2,257	-10	2,412	-4	4,669	-14

## 編集後記

新年おめでとうございます。

おかげさまで昨年の加戸・公園台まち協の各事業とも予想以上の成果を挙げることができたと感じています。これもひとえにまち協活動に大いなるご理解とご協力、そしてご参加を頂いた地域の皆さま・各部会員の皆さまあつてのものと、役員一同深く感謝申し上げます。

大事件・事故から始まった昨年とちがい、今年は平穏な幕開けとなりました。今年も住みよい、楽しい、魅力ある地域づくり目指して事業活動に取り組んでいきたいと考えています。そのためにも人材の育成発掘、体制固めが重要です。

地域の皆さまのこれまで以上のご支援をよろしくお願いします。

(びゅ〜ろう)

